



SDGsをもっと市民に！

SDGsみらい塾は第二期へ突入

鎌倉市におけるSDGs目標達成のための人材育成を図り、実施してきた「SDGsみらい塾」。7月に第一期が終わり、いよいよ第二期が始まります。

第一期での成果発表とともに、SDGs未来都市鎌倉の市民の方々に、もっとSDGsを知っていただくためのフォーラムです。

あわせて第二期の受講についてご案内いたします。

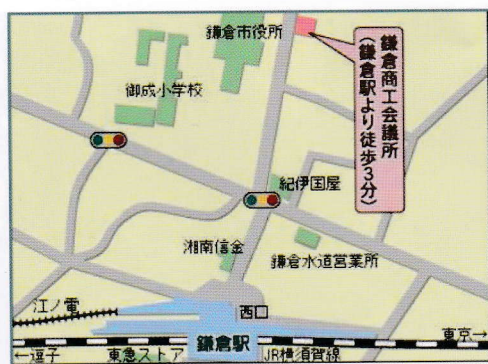


日時 2019年

7月 13日 (土)

13:30~17:00

【会場】 鎌倉商工会議所ホール



後援:

神奈川県、神奈川県教育委員会

鎌倉市、鎌倉市教育委員会

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議



古屋 力 (ふるや ちから)

東洋学園大学グローバル・コミュニケーション学部 教授 国際社会専攻科長 兼 地球環境コース長。専門分野は、地球環境論、SDGs、気候変動問題、炭素通貨、環境金融、国際環境協力、世界食糧事情、東アジア脱炭素共同体構想、等。1981年3月早稲田大学大学院博士前期課程修了(金融経済修士)、同年4月東京銀行入行、30年近く国際金融・国際通貨業務に従事。この間2回通算8年間ドイツ駐在。



上田 壮一 (うえだ そういち)

一般社団法人Think the Earth 理事/プロデューサー

2001年にThink the Earth設立。以来、コミュニケーションを通じて環境や社会について考え、行動するきっかけづくりを続けている。主な仕事に地球時計wn-1、書籍『百年の愚行』『1秒の世界』など。2017年にSDGsの教育普及プロジェクト「SDGs for School」を開始し、書籍『未来を変える目標 SDGsアイデアブック』を編集・発行した。多摩美術大学客員教授。

主催/問い合わせ

特定非営利活動法人鎌倉ユネスコ協会 info@kamakura-unesco.or.jp